

新かえつクリニック建設・友の会加入、地域協同基金の増額にご協力ください

新かえつクリニックが開設しました。これまでのご支援に感謝いたします。

引き続き、健康友の会への加入、地域協同基金増額の運動にご協力ください。

健康友の会事務局、または、各事業所で受け付けています。

地域社会の医療と福祉・保健衛生の社会化民主化のために運動を続けます

明るい医療

第709号

2020年3月10日

発行人 社会医療法人 新潟勤労者医療協会
五十嵐 修
発行所 社会医療法人 新潟勤労者医療協会
〒956-0814 新潟市秋葉区東金沢1459番地1
編集部 TEL 0250 (25) 1877
毎月10日発行

K-MET設置で 医師の確保と養成をすすめます

— 下越病院の医療教育研修センターを紹介 —



下越病院では2019年10月に、下越病院医療教育研修センター(K-MET)を立ち上げました。Kaetu-Medical Education Training centerの頭文字をとりK-METと名付けました。

何をするところかという医師の確保、養成、教育を行うセンターです。下越病院は1979年から研修医の受け入れを行い、研修医を育ててきた実績があります。また臨床研修が必修化された2004年以降も継続的に研修医の受け入れを行ってきました。今後とも



研修医を継続して受け入れ、新潟民医連の後継者として活躍してもらうために、教育、養成に力を入れていくためのセンターを立ち上げました。

4月には病院内に新スペースを作ります。研修医の大きな支えとなるよう役立てていきます。

具体的な何をやるかという現在の研修プログラムの改善の検討や研修指導(写真左)のための研修会、研修医向け学習会の開催、基本的な手技(写真右)の向上のためのシミュレーター

の充実など、研修医が一人前の医師になるための研修をより充実させていくことです。また研修医の確保から初期・後期研修、その後の生涯研修まで病院としてもフォローしていく体制を整えていきます。

ようやくスタートをしたところではありますが、これから新潟民医連・下越病院の医師が1人でも増えるように、そしてよりよい研修ができるように、動き続

けたいと思える病院であるように活動を充実させていきます。

友の会の会員の皆様からも引き続き医師の確保と養成にご支援とご協力をお願いいたします。

皆さんは総合診療と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。NHKの某番組を思い浮かべる方もいらっしゃるでしょうし、離島や僻地医療を連想する方もいるかもしれません。よく分からないという方が多数じゃないかと思えます。総合診療には色々な側面があり、なかなか説明の難しい分野です。



下越病院 総合診療科 酒 泉 裕

病院との上手な付き合い方 ①

昨年4月から下越病院で総合診療科を始めた酒泉裕といいます。2回に渡ってお話をさせていただきました。

皆さんは総合診療と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。NHKの某番組を思い浮かべる方もいらっしゃるでしょうし、離島や僻地医療を連想する方もいるかもしれません。よく分からないという方が多数じゃないかと思えます。総合診療には色々な側面があり、なかなか説明の難しい分野です。



「地域全体を診る総合診療です。他の施設との連携も重視しますし、病院に來な含めてより元氣にしたい。そのため話させていただきます」

「現在下越病院の一般外来と、クリニックの予約外来があります。受診を希望する場合、まずは下越にご相談ください。長をかける必要がある通院が必要と思われる場合は、かかりつけクリニックに内させていただきます」

生活環境など。またや老衰な療できな

4月1日開設予定

グループホームあがうら 和 内覧会

日時 3月28日(土)9時30分~12時30分
場所 新潟市秋葉区東金沢1674番5(ケアセンターかえつ隣)

お問い合わせ
○グループホームあがうら和 0250-23-6610 又は
○特別養護老人ホームあがうら 0250-22-4877へ

第13回 保健委員研修交流会

日 3月11日(水) 13時~16時
場 新潟市・秋葉区 新津健康センター
演:「健康から考える交通事故 -事故に遭わない、起こさない-」
新潟大学人文社会・教育科学系 村山敬夫准教授
流:「健康づくり・班活動」各総支部から
脳と身体を動かそう ウォーム健康運動指導士